

## 令和6年度教育事業報告書

|      |   |
|------|---|
| 事業名  | デイリーなすかし初夏の森まつり   |
| 期日   | 令和6年7月7日(日)   |
| 会場   | 国立那須甲子青少年自然の家(福島県西白河郡西郷村大字真船字村火6-1)   |
| 対象   | 3歳～小学校3年生の子供とその家族   |
| 参加者数 | 106家族361名   |
| 趣旨   | 初夏に合わせた体験活動を行うことを通して、自然体験活動や生活・文化体験活動の魅力を味わうことで、幼児期から学童期の子供が今後も体験活動を行う契機とすることを旨とする。 |

### 事業内容及び成果と課題

#### 【事業内容】

たき火体験、金魚釣り、森探検などの自然体験活動や那須どうぶつ王国の協力のもと、どうぶつ王国で飼育している動物の生育環境を作る「ジオラマ作り体験」や、当施設の森にいる生き物や植物を、顕微鏡を用いて観察する「土壌生物を探そう!」などのブースを開設した。

#### 【成果と課題】

##### 〈成果〉

那須どうぶつ王国との連携事業を実施したことで、当施設単独では提供の難しい専門性の高い体験活動の提供ができた。また、自然体験になじみがないと体験する機会の少ない活動もスタッフのサポートのもと提供できた。参加者からは「たき火体験等、普段体験できない体験ができて子供達がイキイキしていた。」「ジオラマづくりは貴重な経験となりました。」といった感想が寄せられた。

##### 〈課題〉

提供している活動が、幼児には難易度が高いという意見が見受けられた。既存の活動プログラムを活用しつつも、イベントに適した難易度にアレンジを加える必要性があった。また、「土壌生物を探そう!」では、事前に馬糞を譲り受けてそこに集まる糞虫を観察する計画であったが、糞虫がうまく集まらなかった。運営ノウハウを蓄積して改善する必要がある。

### 事業の様子



ジオラマ作りの様子



たき火の様子



ボッチャの様子



土壌生物を探そうの様子



金魚すくいの様子



早寝早起き朝ごはんの普及の様子